

## グローバル人材育成推進事業 審査結果表

大 学 名	鳥取大学
申 請 区 分	タイプB
<p>〔評価コメント〕</p> <p>本構想は、鳥取大学がこれまでに途上国で取り組んできた乾燥地域における研究をもとに、開発途上国、新興国をフィールドとした実践的教育によるグローバル人材育成プログラムである。既に海外実践教育に優れた実績を有しており、特に英語のための英語教育ではない、途上国で使える英語と現地語の習得を目標としており、現場でのグローバルマネジメント能力やチームワーク形成を重視する実学教育を特徴としている。このような実績を土台としたプログラム内容は、他大学と差別化を図る意欲的な取り組みであるとともに、その展開に当たってもクォーター制度の導入、学生ごとのポートフォリオ作成等を計画し、また留学しやすいシステムの構築と支援制度が工夫されており高く評価できる。</p> <p>しかしながら、フィールドのプログラム以外のグローバル科目の位置付けや、先行している部局（農学部）から他学部への波及プロセスがやや曖昧である。また、第二外国語に関しては更なる体系的教授プログラムが望まれる。途上国へ多くの学生を送り出す計画上、危機管理に関しては既存の体制の改善、整備が必要であると思われ、更なる検討が必要である。</p> <p>最後に、今回「グローバル人材育成推進事業」に採択された貴学におかれては、20年、30年後の「日本」を見据え、国際社会に積極的に関与し貢献するとともに、日本がより豊かで強く、かつ様々な価値観を大切にする国になるための礎となる「グローバル人材」の育成に中心となって取り組む拠点大学であるということの意義とその責任と期待の重さを認識されるとともに、大学として構想内容の実現に向け真摯に取り組まれることを強く要請する。</p>	